

令和8年度の発足にあたって

安曇野市教育委員会 教育長 橋渡 勝也

本日、中山栄樹市長より辞令交付を受け、改めて安曇野市教育委員会・教育長を拝命いたしました。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、安曇野市役所の業務の中でも、教育行政にかかわる分野は多岐にわたっています。教育委員会事務局には6つの課がありますが、私は、それぞれの課の仕事を言い換えてみました。例えば、「体と頭と心を育む課」「食を通じて体と心を豊かにする課」「生きがいや喜び、感動を届ける課」「人と人をつなぐ課」「子育てを応援する課」「成長の土台を支える課」などです。こうして改めて見つめ直してみると、私たちは、総じて「人を幸せにする」という崇高な仕事を任されていることに気づきます。皆さんには、このことに自信と誇りを持って取り組んでください。

次に、令和8年度の発足にあたって、目標を2つ掲げました。1つ目は、各課が常に連携できることはないかを探り、横断的な協働作業により課題解決に向かうこと。2つ目は、「情報の発信」です。

例を挙げてみましょう。「中学校部活動の地域移行・地域展開」ということを聞いたことがあると思います。これについて、「よくわからない」「どうなっているの」という声がいろいろなところから聞こえてきます。担当は学校教育課で「本当によく頑張っているのに」・・・です。この課題は、中学の部活をどうするかだけではなく、将来の安曇野市の文化の存続にもかかわる問題です。関係のありそうなところを拾ってみると、スポーツ少年団、子ども学芸クラブ、公民館活動や生涯学習、スポーツ・文化芸術の活動団体などがあります。そこで、それらに接点のある部署が、自分たちには何ができるか、主体的に知恵を出し合ったらどうでしょう—岩をも動かすパワーが生まれるような気がするのです。さらに大事なことは、関係する児童生徒、保護者、スポーツ文化活動の指導者をはじめ、特技を持った市民などへ情報を届けることです。そこでは、現状や成果の説明だけでなく、課題などについてもスピード感を持って発信したいと考えています。

諸課題が山積ですが、職員の皆さんの力を結集して、安曇野市の教育をさらに前進させていこうと思います。今日から存分に力を発揮してください。

結びに、皆さん一人ひとりが安曇野市及び市教育委員会を支えるかけがえのない存在です。健康に十分留意していただくとともに、運転等を含め事故や怪我のない安全な生活に努めていただくようお願いいたします。